八尾をどっぷり楽しむ環境情報マガジン

河内の風

環境アニメイティッドやお

いきいき八尾環境フェスティバル 特集号

2013年12月No.102

環境アニメイティッドやおは、八尾市内で環境問題に取り組んでいる市民・市民団体・企業・教育機関などを応援するための協議会です。

アニメイティッドやお　検索

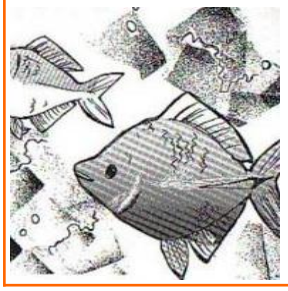
いきいき八尾 環境フェスティバル

学生事務局

企画から運営まで頑張りました

第2部 経法大 花岡キャンパス

ドビ流しで絶滅危惧種ニッポンバラタナゴの保全活動



第1部 西武 八尾店

地球戦士ゼロスとパッカーくんが共演！

環境アニメイティッドやお　広報委員会　発行

イベント概要

いきいき八尾環境フェスティバル2013（第1部、第2部）

～子ども向け体験の企画と高安山里山の保全～

今回で９回目となる「いきいき八尾環境フェスティバル」は、第１部が10月27日（日）西武八尾店及びアリオ八尾を会場に、第２部が11月10日（日）大阪経済法科大学花岡キャンパスを会場にして開催されました。

第１部は、学生事務局による、子どもたちが環境や自然を体験できる企画が中心で、第２部は、ニッポンバラタナゴの保護と高安山里山の保全を内容とするものでした。来場者は１部のみで10,682名となりました。

第１部では、巨大絵画へのぬり絵や、香り当てクイズ、ミニ水族館などのコーナーをはじめ、なにわのご当地ヒーロー「地球戦士ゼロス」と八尾市の環境啓発キャラクター「パッカーくん」の共演が子どもたちに大人気でした。

第２部では、大学のふれあい池で恒例のドビ流し（池干し）が実施され、絶滅危惧種であるニッポンバラタナゴの増加が確認されました。また高安の里の自然再生に関するシンポジウムも開催されました。

第１部、第２部を通して「未来にE～CO（エ～コ）と」を目指すフェスティバルとなりました。

（環境アニメイティッドやお　代表 橋本 久）

開会式挨拶

開会式　挨拶

環境を日々の暮らしに活かせるように

いきいき八尾環境フェスティバルは、昨年からメイン会場を西武八尾店８階の西武ホールに移して開催しています。午前10時の西武八尾店の開店と同時にホール前に人々が集まり、10時15分に開場すると舞台前の椅子に座る人がいたり、お目当ての企画に直行する人がいたりしました。

舞台上では和太鼓を演奏する高校生がスタンバイを完了。10時30分の開会宣言で開始しました。

和太鼓の演奏、地球戦士ゼロスショーの後、12時から式典が行われ、田中誠太八尾市長をはじめ主催者と来賓の挨拶に、耳を傾けていました。

いきいき八尾環境フェスティバルは毎年恒例になりましたが、常に試行錯誤の連続です。「環境」という大きなテーマをわかりやすく、楽しく理解していただくための工夫を毎年行っています。昨年より、学生事務局として若者が加わり、参加しやすいフェスティバルになってきました。今後はフェスティバル当日だけでなく、日々の暮らしに活かせる活動になればと願っています。

（いきいき八尾環境フェスティバル2013実行委員長　美馬　徹）

地球戦士ゼロス

第1部 西武 八尾店

地球戦士ゼロスとパッカーくんショー

今年も子どもたちに大人気でした！

僕は環境フェスティバル学生事務局の「地球戦士ゼロスとパッカーくんショー」の企画者として、パッカーくんの着ぐるみの中に入り、パッカーくんを演じました。

ショーは午前と午後で二回行われましたが、どちらの回も多くの子どもたちが集まり、会場は盛り上がりました。

子どもたちが必死にゼロスやパッカーくんに声援を送る姿を目の当たりにし、「八尾の子どもたちは本当にゼロスとパッカーくんが好きなんだな」と実感しました。

「環境破壊ゼロ」、「公共マナー違反ゼロ」を子どもたちに啓発する参加型のショーが終わった後、会場内をゼロスと共に回りました。たくさんの人たちと握手をしたり写真撮影をしたりする中で、子どもたちの笑顔や楽しそうな表情を見ることができ、ゼロスとパッカーくんの共演は大成功となりました。

（学生事務局　境谷 卓洋さん）

環境破壊ゼロ、公共マナー違反ゼロを参加型のショーを通じて子どもたちに啓発

いきいき音楽会

第1部 西武 八尾店

和太鼓 ギター 吹奏楽

力強いリズム、きれいな音色が会場を包む

今年で６回目となる高校生による“いきいき音楽会”もすっかり定着し、フェスティバルを大いに盛り上げてくれました。

山本高校和太鼓部の迫力ある「八分」の演奏。山本高校アコースティックギター部の３ユニットの熱唱。小編成ながら素敵な演奏で楽しませてくれた八尾北高校吹奏楽部の「ジブリメドレー」。そして、３年ぶりの参加でこの舞台が校外での初舞台となる八尾高校ギター部の初々しい演奏。最後は、八尾高校吹奏楽部の「あまちゃんオープニングテーマ」から始まった力強く表情も豊かな演奏と、それぞれの持ち味が存分に発揮された音楽会でした。

ご来場いただいた方々も盛大な拍手でこたえてくださいました。

（塚口　倫生さん）

和太鼓演奏

吹奏楽演奏

学生企画

第1部 西武 八尾店

みんなの八尾ぬりえ

みんなの八尾ぬりえは、アーティストの堀村真路さんとのコラボ企画で、八尾の自然環境や文化財などの絵に色をぬってもらうものでした。

絵には、中河内最大の前方後円墳である心合寺山古墳や、久宝寺の寺内町、八尾河内音頭まつり、高安山、絶滅危惧種のニッポンバラタナゴなどが描かれています。

この企画には、色ぬりを通して子どもたちに、八尾の歴史や自然環境について知ってもらいたいという願いを込めています。当日は３歳から中学生くらいまでの非常にたくさんの人たちに色ぬりを楽しんでもらいました。

壁一面（約１ｍ×約５ｍ）に描かれた絵に思いっきり色をぬる八尾っ子たちは、元気いっぱいで笑顔に満ちあふれていました。

（学生事務局　松本　紗映さん）

五感で楽しもうコーナー

五感で楽しもうコーナーでは、たくさんの企画を集めて展開することができました。

どんぐり笛づくりをして音を鳴らしてもらったり、八尾の山から取ってきたみかんの葉などの香りを感じてもらう香りクイズなどを行いました。

ミニ水族館では、水中生物の在来種と外来種の違いを学んでもらいながら、魚釣りを楽しんでもらったり、絶滅危惧種のニッポンバラタナゴが入った水槽を見ていただきました。

初めての企画で戸惑うこともありましたが、何度も何度も来てくれる子どももいましたし、八尾の元気な子どもたちの姿を見て、楽しんで学んでもらえる企画ができて良かったなと感じています。

（学生事務局　吉田　遼己さん）

エコヒーロー宣言

エコヒーロー宣言は、地球や家族に好きなメッセージを書いて宣言するといった企画でした。

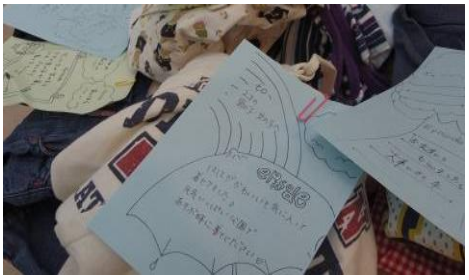
メッセージではなく、絵しか描けないぐらいの小さな子どもがいたり、子どもと一緒に環境宣言を考えてくださる保護者の方がいたり、たくさんの人がこの企画に参加してくださり、いろんな方と触れ合うことができました。

今回宣言してくださったことは、皆様それぞれの思いがあって書いてくださいましたが、少しでも明るい未来の地球、八尾へ繋がっていくお手伝いとなっていれば幸いです。

（学生事務局　辻　佑香里さん）

※子どもたちの宣言はアニメイティッドやおのホームページに動画で掲載予定です。

子ども服かえっこ会



子ども服かえっこ会は、子どもたちだけでなく、その保護者の方々も楽しく参加できる企画になりました。

ご協力してくださった皆様のおかげで、服を２００着程集めることができ、たくさんのご家族にこの企画に参加していただきました。

子ども服かえっこ会は、リユースを楽しむことと「想いを交換する」という目的で行っていました。単に交換するのではなく、その服に込められた想いや、願いなどを書き込んでもらうエピソードタグをつけ、想いと想いの交換をするお手伝いをすることができました。

服の配置を子どもたちにも見やすいようにしたため、親子で楽しんでいただける姿を見ることができ、良かったなと感じています。

（学生事務局　辻　佑香里さん）

地産地消

第1部 西武 八尾店

パッカーくん焼き

八尾の大人気環境啓発キャラクター「パッカーくん」が人形焼きになった「パッカーくん焼き」が今年もフェスティバルに登場しました。

ちょっと見ただけでは、普通のたい焼きのようですが、生地に地元産の小松菜を練りこんでおり、“地元で作られたものを地元で食す”という「地産地消」をテーマにした食品です。

また、焼き台の製作には、八尾市内の企業の方々にご協力いただき、八尾が誇るものづくりの力を結集したものになっています。

これからも色々なイベントに登場予定ですので、ぜひ一度食べてみてください。

（事務局）

枝豆蒸しパン

地元で採れた食材を地元で味わう「地産地消」をテーマに、八尾特産の枝豆を食材にした『枝豆蒸しパン』に、今年は地域で採取した野草「ヨモギ」を混ぜこんだ『ヨモギの蒸しパン』も販売しました。

西武八尾店会場での初めての販売に「お客様は来てくれるかな」と心配していましたが、「蒸しパンのいい匂いがしたから…」と、昼時は蒸しあがるのを待つ人たちが行列になり、嬉しい悲鳴になりました。

今や食へのこだわりは、おしゃれなライフスタイルの代表格なっています。生産者との交流を深め、食卓にもっともっと地元の食材を使った創作料理を並べられるといいですね。

（石黒 美喜さん）

出展

第1部 西武 八尾店

バーチャルスーパーで環境負荷を計算

買物シミュレーションゲーム「バーチャルスーパーＣＯＯ」を通して、多くの方々に買物がもたらす環境負荷について啓発することが出来ました。

商品カードを選ぶだけで環境負荷が瞬時に計算されるゲームです。

普段私たちが何気なく買っている品物には色々な環境負荷が伴います。レジ袋などの包装材、輸送にかかる環境負荷（フードマイレージ）、簡単便利がもたらす環境負荷、買いすぎ、食べすぎによる栄養過多、鮮度、グルメ追及による負荷などがあげられます。

買物は選ぶだけでできる簡単なエコ活動です。再度、買物から環境を見直しましょう。

（チーム：売る声人　徳山　吉令さん）

水辺活動をパネルに展示

私の水辺大発表会 中河内地域 実行委員会は、子どもたちの水辺活動の支援や発表、交流会などのサポートをしています。

今回のイベントにブース出展させていただき、今年度実施した「出前講座」や「大和川観察会」、「秋の水辺まつり」の様子をパネルにまとめ展示しました。

また、缶バッチづくりや、ちりめんじゃこの中に混ざった面白い稚魚や幼生を探すチリメンモンスターなど、来場者に楽しい体験を通して水辺のことを考えていただきました。

（「私の水辺」大発表会 中河内地域実行委員会
美濃原　弥恵さん）

出展

親子で楽しめる企業出展

花王カスタマーマーケティング㈱
「ふみふみエコクイズ」

今年は、㈱大近 西武八尾店 パントリー、國陽電興㈱、花王カスタマーマーケティング㈱、メロディアン㈱にご出展いただきました。

㈱大近 西武八尾店 パントリーには、特別ガラガラ抽選会を実施いただき、豪華景品をご協賛いただきました。

國陽電興㈱には、学生事務局企画の「エコヒーロー宣言」のブースにて照明をご提供いただき、花王カスタマーマーケティング㈱には、体験型のクイズ「ふみふみエコクイズ」を実施していただきました。メロディアン㈱には、自社の環境配慮の取組みの発表や、自社商品の配布などをしていただくなどの出展をいただきました。

今年も各企業・団体様が工夫を凝らした出展をしていただきました。ありがとうございました。

（事務局）

アリオ会場

車環境と水をテーマに体験型の企画を実施

アリオ八尾会場は、八尾市グリーン配送推進協議会が中心となり実施しました。

昨年度も好評だったエコカーの展示やエコドライブシミュレーターでのエコドライブ体験に加え、おもしろ自転車コーナーや、八尾の水辺生物の展示、下水道ツマラナイ実験、下水道漫才、わくわくアリオ探検クイズなど盛りだくさんの企画内容となりました。

乗り物や水というより、身近なテーマに対して楽しみながら「未来にE～CO2と」を考えていただけました。

（事務局）

ドビ流し

ドビ流し
100年後の子どもたちへ伝統を継承

第2部 経法大 花岡キャンパス

11月10日（日）に大阪経済法科大学で『いきいき八尾環境フェスティバル2013 第2部』が開催されました。

ふれあい池の“ドビ流し”には、田中誠太八尾市長を迎え、雨の中100人以上の学生や市民が参加して、ドブガイ拾いやニッポンバラタナゴの採集を行いました。

今回は、すべての種類の生物の全数調査にチャレンジしました。ニッポンバラタナゴは30,123尾、ヨシノボリ2,254尾、メダカ487尾、スジエビ3,065尾、ドブガイ2,515個体、その他、フナ、ヤゴ、ヒメタニシなどが確認できました。

また、昔から“ドビ流し”の時に食べられていた伝統的な秋の郷土食であるフナの昆布巻き、雑魚豆、ドブガイの佃煮にも挑戦してみました。フナの昆布巻きは、地元のお年寄りから少しほろ苦くて懐かしい味ですと喜んでいただきました。

（ニッポンバラタナゴ高安研究会　加納　義彦さん）

※ドビ流し…ニッポンバラタナゴを守る伝統的なため池浄化法のこと

フナの昆布巻き

シンポジウム

高安自然再生協議会の設立に向けて『高安の里の自然再生を考える』をテーマに公開シンポジウムを開催しました。

地域住民をはじめ、パネラーには中山良太氏（環境省）、河村功一氏（三重大学教授）、齊藤侊三氏（森林インストラクター阪奈会）、山本裕三氏（八尾市副市長）、そしてコーディネーターとして養父志乃夫氏（和歌山大学教授）に参加いただきました。

高安の里地里山のニッポンバラタナゴを代表とする自然と文化をどのようにして保存し、再生をしていくかを話し合いました。この公開シンポジウムは、高安自然再生協議会の設立に向けての大きな第一歩となりました。

（ニッポンバラタナゴ高安研究会　加納　義彦さん）

綿繰り体験

第2部 経法大 花岡キャンパス

いきいき八尾環境フェスティバルでは、河内木綿について一人でも多くの方に知っていただくために、綿繰り体験をしています。

綿繰りとは、収穫した綿から、綿繰り機で種を取り除く作業のことです。これは誰でも簡単にできる作業で、子どものみならず大人までをも夢中にさせてしまう大変楽しい体験です。一度体験した方は皆さん「とても楽しかった！」と喜んでくださいます。

会場である大阪経済法科大学や八尾市立歴史民俗資料館のある高安地域は、江戸時代、綿栽培や木綿織りが大変盛んな所で、全国的にとても有名でした。これからも、河内木綿の魅力をもっともっと知っていただけるよう頑張っていきたいと思います。　（李　熙連伊さん）

市民環境講座

太陽光発電実験

太陽光発電実験体験と題しての学習会も、今回で７回目となりました。

今回は、あいにくの雨天となり、屋外での実施が出来ませんでしたが、各催しの会場を１箇所に集約したこともあり、従来の授業形式から、パネルを見ながら説明を行う対話方式に変更して実施しました。

対話方式にしたことにより、参加者との会話を交え、元気あふれる子どもたちに助けられながら、笑顔と元気な声が絶えない楽しい学習会を開催することができました。

（村田　佳弘さん）

エコカーづくり

第2部 経法大 花岡キャンパス

牛乳パックでエコカーづくり体験は、去年のフェスティバルでもご好評をいただき、今年度についても同様に実施しました。

今年のエコカーは、モーターの先と車輪に輪ゴムをくぐらせ、電池スイッチを入れると動力が伝わり、エコカーが前進する仕組みでした。

スイッチを切り替えると発電もできる仕掛けに、子どもたちは驚きながらも、自分たちがそのものを製作する喜びを感じていました。

エコカーを完成させると早速走らせている子どもたちの姿に、保護者の方々も嬉しそうにしておられました。

エコカーづくり体験は子どもたちだけでなく、親子で製作を楽しむことができた企画となりました。　（事務局）

ネイチャークラフト

今年は、ラセンゴマ、モックン、カエル、ワニ、エンピツ、スペースニードル※に取り組みました。

スペースニードル(Space Needle)という作品は、アメリカワシントン州シアトルの中心地区にあり、1962年の万国博覧会の時に建てられたタワーでその形が似ていると名付けられましたが、日本名はマトイ(纏)で紹介しています。

「高安の森自然楽校」でコナラの伐採に行き、休憩時間や子どもたちに練習してもらった最新の作品で、練習時間はなかったですが出来映えは良く、動くことで人気を博しました。

ペットボトルのフタ、広告の紙またはノートの切れ端、ドングリが材料という環境のテーマにぴったりというのも良かったです。フェスティバル当日はスタッフが昼食をとれないほどの人に参加していただきました。

（齊藤　侊三さん）

※スペースニードル……くるくる回して遊ぶおもちゃ

エコウォーク

第2部 経法大 花岡キャンパス

今回のウォークは、会場になっている大阪経済法科大学ふれあい池をゴールにして近鉄服部川駅から道路周辺を清掃しながら途中の名所・旧跡を廻る、いわばクリーンハイクでした。

午前９時から30分ごとに、３班までコースを変えて秋空の下を高安山を眺めながら楽しく歩くことを目的にしていたのですが、朝からあいにくの雨模様で、少人数のウォークとなりました。

しかし、家族でご参加いただいた子どもたちが競ってごみ拾いをする姿に改めてこの行事の重要性を認識させられました。「あった、大物や！」「なんで皆ごみを捨てるんやろ～？」とそれぞれに持った袋はすぐに一杯になりゴールにたどりつき、「ハニワこうてい」からご褒美のジュースをいただいた子どもたちの顔は満足と充実感に満ち溢れているように見えました。

（NPO法人八尾市観光ボランティアガイドの会　高山　晴行さん）

活動情報

ご参加をお待ちしています

第1日曜日 参加者募集
高安山自然再生定期活動

第1金曜日
広報紙印刷
＆広報委員会
※変動する場合があります。

第3土曜日 参加者募集
八尾ふるさと歴史楽校

第4月曜日
FMちゃおの放送
「情報プラザやお」

第4木曜日 参加者募集
楽音寺
森林整備活動

第4土曜日 参加者募集
高安の森
自然楽校

ホームページあります。
ホームページから河内の風を閲覧できます。

http://www.eco-ani-yao.org/

アニメイティッドやお　検索

「河内の風」の置いている所

近鉄八尾駅・河内山本駅・久宝寺口駅・服部川駅・信貴山口駅
・KUKURU　・Potager・Cafe Cosmos
・八尾図書館・山本図書館・志紀図書館・プリズムホール・市立病院
・かがやき・ウイング
・歴史民俗資料館・屋内プール・まちなみセンター・サポートやお
・市民サービスコーナー・ＦＭちゃお・つどい・みらい・福祉会館
・近畿労働金庫八尾支店
・大阪経済法科大学

ただいま、アニメイティッド会員募集中！

まずは、活動に参加してみてください。
いろんな人との出会いや情報交換ができます

年間会費：個人1,000円　市民団体2,000円
事業者5,000円　事業者団体10,000円

■　お問合せ先
環境アニメイティッドやお　事務局（八尾市環境保全課）
TEL　072－924－9359　FAX　072－924－0182
HP　http://www.eco-ani-yao.org/